

野本浩一様

ほんのり (時局) 短歌

AIの 進化によって ^{なやまざる} 偽情報と 軍事転用 (6/2月)

進歩する 犯罪被害 補償とか 苦しみ人の 大きな変化 (6/4)

病院の ^{かじゅうささめ} 過労労働 ^{もんだい} 尚監視 ^{いこうひこり} 業務効率 ^{かたひんせき} 課題山積 (6/4)

翔平は "先入観が 可能をば 不可能にする" あげられ語録 (6/4)

AIで 振とみ詭欺に つかかる 時代の流れ 疑心暗鬼だ (6/4)

救急の 中等症が ほぼよめる 病院間の 配分業務か (6/4)

投資詐欺 FXや ^{たに} 儲けと 成功談で はまる人多し (6/4)

AIの 同診システム 構築し 診察時間 短縮なるや (6/4)

受刑者に さん付けて呼び 新制度 再犯防止に 役立つかい (6/4)

大学の 都心 ^{かいき} 回帰が ひんぱん化 尊否両論 大さかむか (6/4)

熊声地震 いまだに木が 不足とか いつれ軽く 給水車かな (6/4)

宝塚 ハラスメントは 奥深い ついに会長 謝罪の意向 (6/4)

株式が 史上最高 振り付けかど 市民生活 実効湧かぬ (6/4)

木村伸伍 (いつも大変お世話になっております。 負担不順の折御自分下さる。)